

## 懇談会委員からの提出意見

意見募集期間：平成 31 年 1 月 10 日（木）～2 月 8 日（金）（市民意見募集と合わせて募集）

## 1 計画案の修正等に係る意見

	該当箇所 (資料 2)	提出意見	市の考え方
1	P5(3)イ 4 行目	「地域自殺対策推進センター」の解説等が必要ではないか。	御意見を踏まえ、P6 に「地域自殺対策推進センター」についての詳細を追記しました。
2	P18 表 4 行目	20～39 歳（女性）の自殺の特性（背景にある主なリスク要因）に「出産」を追加してはどうか。	御意見を踏まえ、周産期におけるメンタルヘルス等がリスク要因となることから「妊娠・出産」を追記しました。
3	P22(3)オ	遺族支援の方法として、「既存の相談を利用する」を追加してはどうか。	御意見を踏まえ追記しました。
4	P26 表 4 行目、 P33(ウ)	P26 に「ネウボラ」の解説を付記してほしい。また、P33 の「ネウボラ」の解説の記載位置が分かりにくい。	P26 の表外に解説を記載するとともに、P33 では「P26 参照」と記載を変更しました。
5	P29	「ひろば de 体操」での配布箇所数(11 箇所)が地域包括支援センターの数(15 箇所)と合致していない。	現時点で「ひろば de 体操」を実施している地域包括支援センターの数を掲載しています。御意見を踏まえ、「平成 31 年(2019 年)3 月現在の箇所数」としました。
6	P31	自死遺族向けリーフレットの設置箇所数（5 箇所以上）はどこへの設置を想定しているか。	保健センターや、市民が死亡に関する手続き等を行う際に利用する窓口・施設を想定しています。
7	P33(ウ)	乳児健診の受診率アップや、乳児健診で要フォローとなった産褥婦へのアプローチ率にも言及してはどうか。	御意見を踏まえ、乳幼児の育児を行う者に対する取組を掲載するため、取組指標に「生後 4 か月までの乳児のいる家庭への民生委員・児童委員、保健師などによる訪問での面会率」を追記しました。
8	P41(カ)9	事業名に「(再掲)」を追記されたい。	御意見を踏まえ追記しました。
9	P46 (オ)5	担当部局に「吹田警察」を追記されたい。	御意見を踏まえ「大阪府警察吹田警察署」と追記しました。

## 2 その他の意見（施策等に関する意見）

- (1) 社会保障費（生活保護、年金等）の支給額が健康で文化的な生活をおくることができる水準でなく、支給額の増額が急務（財源は議員定数削減、公務員給与の大幅減額等により捻出可能）。
- (2) ハローワーク等の協力の下、労働者の賃上げが必要。
- (3) 生活保護認定の査定の緩和や、生活保護受給者の自立支援の取組強化が必要。
- (4) テレビ CM、SNS 等を活用した広報や、自殺予防に関する映画の公開など、自殺予防に関する普及啓発の実施が必要。
- (5) 吹田市との海外姉妹都市との意見交換や海外視察が必要。
- (6) 占い師のような相談しやすい民間カウンセラーの配置やカウンセリングスペースの新設が必要。